

# 稲作だより

第11号 刈取推進編

令和6年9月2日

やまがた温暖化対応米づくり日本一運動最上地域本部  
(最上総合支庁農業技術普及課) ☎0233-29-1333

## 高温登熟による胴割れに注意

### 適期内刈取りと、丁寧な乾燥調製

本年は、出穂後に高温で経過しており、胴割粒が発生しやすい状態です。

計画的に適期に刈終えとともに、火力乾燥時の急乾と過乾燥を避け、胴割粒の発生による品質低下を防ぎましょう。

### 冠水圃場は別刈り

7月の大雨で冠水した圃場では、被害のなかった圃場と区別した刈取りと乾燥調製を行きましょう。特に、泥が堆積した「つや姫」圃場では、玄米タンパクが出荷基準を超過していないか、必ず確認して、良食味米を出荷しましょう。

### 圃場内外の地形変化に注意

土砂崩れや泥の堆積で地形が変化しているところでは、刈取り前に圃場内外の状況を確認し、コンバインの横転や、砂礫の噛み込みによる故障を防ぎましょう。

【本年の刈取適期の目安】

日	月	火	水	木	金	土
9/8	9	10	11	12	13	14
		はえぬき			雪若丸	
15	16	17	18	19	20	21
		つや姫【最優先】				
22	23	24	25	26	27	28

※出穂期を、はえぬき:8/4、雪若丸:8/6、つや姫:8/9とし、  
日平均気温積算値(アメダス新庄、一部予測値)から推定。

葉色ではなく、青糲歩合や糲水分を見て刈取りに入りましょう。